

日本社会事業大学の下垣光先生には以下の二つの会場でご講演をしていただきました。

● くらまえ地域包括支援センター

平成 21 年 12 月 9 日 (水)
寿区民館にて

「認知症のある高齢者を 地域で支えるために」 ～徘徊のある方への対応について考える～

講演後、「徘徊のある高齢者が安心して暮らせる地域をつくるために」をテーマに地域交流会を行いました。講演後、自分が徘徊するようになった場合と、徘徊している方を支援する場合との双方の立場に立ってグループワークを行いました。

くらまえ地区では初めてのグループワークでしたが、参加した方から、「様々な方と意見交換ができ、有意義だった」「もっと時間が欲しかった」などの意見が聞かれました。



● みのわ地域包括支援センター あさくさ地域包括支援センター 合同

平成 21 年 8 月 25 日 (火) 三ノ輪福祉センターにて

「認知症のある高齢者を地域で支える」

この講演では高齢者を地域で支えていくための実践例として、地域の中で高齢者の居場所をつくることや、徘徊の対応のできるネットワークを整えることなどをご提案いただきました。

参加者の皆さんから、「見守りの活動の中で、警察署や消防署に連絡することをためらってしまう」というご意見がありました。「訪問しても応答がなかったり、火事の心配がある場合などは、地域包括支援センターをはじめ警察署や消防署にも連絡をしよう」と話し合いました。

